

50th GREEN Open Seminar

2016/ 7/ 14(Thu) 15:00～16:00

場所：MANA棟4階ゼミ室, NIMS並木



オペランド放射光蓄電池反応解析と 次世代蓄電池開発

京都大学大学院人間・環境学研究所
内本 喜晴教授

Abstract

蓄電池の反応では複数の現象が絡み合っており、なおかつ非平衡状態であるため、従来の蓄電池研究で使用されてきた解体分析では、反応速度の支配因子や劣化機構を的確に把握できない。そのため、蓄電池が作動している状態での“オペランド計測”は、蓄電池開発のために極めて有効である。本講演では、先進リチウムイオン二次電池・革新電池開発への適用例と合剤中の反応分布解析による分布発生因子の解明、のそれぞれ異なった空間・時間スケールの蓄電池反応解析の例を紹介する。